

令和5年度 第7回男女共同参画推進委員会

日時 令和5年10月19日(木) 午後7時から
場所 碧南市役所 談話室3
出席者 杉浦、小澤、清水、須田、長谷川、新川、石川、鈴木(美)、古久根、小笠原、
小池(オブザーバー)
事務局 水村、清水

1 ありがと飯について

- (1) 開催日時 令和5年12月2日(土) 9時集合
(2) 開催場所 あおいパーク 調理加工室
(3) メニュー 別添のとおり
(4) リハーサル 11月21日(火) 18時集合
・リストに沿って、確認作業を行う。
・炊飯器を使って、ご飯の炊く準備
・師範台に置く調味料と各テーブルに分ける材料を準備

19時	役割説明
19時10分	調理開始 カレーは長谷川さん。 他の料理が分担して調理
19時50分	調理終了
20時	試食開始
20時30分	かたづけ開始
20時50分	かたづけ完了
21時	終了

- (5) 募集グループ数 6グループ (1グループ 最大4人まで)
(6) 参加費 1グループあたり1,000円(何名参加でも)
(7) 持ち物 エプロン、三角巾、マスク(リハーサルも、本番も同様)
(8) PR 11月1号の広報に掲載
(9) 子供用包丁 事務局で手配済み(6本) 21日にも持参

リハーサル、本番出席予定者

杉浦、清水、須田、長谷川、新川、石川、鈴木(美)、古久根、小笠原、

2 フォーラムについて

- (1) テーマ 「ワークライフバランス」 共働き世代の育児問題について
(2) 司会：小高直子さん

- (3) コメンテーター：NPO 法人ファザーリング・ジャパンの会員
専門家としての知見を話していただく。
情報を提供する役割。行政のことや法律的なことなど。事例の紹介。

(4) パネリスト

【2、30代】

心当たりの人に声をかける。

【4、50代】

小池さん夫妻

【6、70代】

生川さん夫妻

- (5) 開催日 令和6年2月4日（日）

(6) 内容

世代別の共働き経験者のパネルディスカッション

各世代の共働き経験者および共働き世代の諸問題について意見交換。

【テーマ案】

- ・子育てと仕事を両立させるコツ
パネラーにタイムスケジュールを作ってもらい、そこから議論。
- ・共働きであることに対する周囲の反応。
- ・当日、〇×クイズみたいなものをしていただきながら、パネリストから補足意見を聞く。

(設問例)

- ・夫婦で仕事の予定が被った際の調整方法。
- ・妻が宿泊をとまなう出張に行ったことはあるか。
- ・名もなき育児、家事の担い手
(例) こどもと出かけるときの荷物の準備
食事の献立を考える
子供の発達や病気について調べたり、相談したりする
保育園や小学校のグッズの準備
学校、市などからのお便りの確認
習い事の送り迎えに男親が増えた
- ・市の子育て制度、どこまで知っているか。
- ・共働きあるある（困ったこと、助かること）
- ・共働き子育てをする上での家族ルールは
- ・子育て中に〇〇しておけばよかった
- ・子育て中に〇〇していてよかった
- ・育児休暇について（取得できたか、職場での目は）
- ・母親が共働きだったから、妻に家にいてほしいとお願い
- ・家事でお互いここまでやってほしい線引き、ルールは

- ・配偶者に協力してもらうための工夫は
- ・親と同居、非同居かについて
→親とのかかわり方、頼り方
- ・親と同居していて苦勞すること、ありがたいこと
- ・地域資源の使い方（ママ友、ご近所）
- ・制度の使い方（ファミサポ、病児保育）

→その他、テーマ案があれば事務局まで。

3 その他

次回開催日：令和5年11月16日（木） 19時から 碧南市役所2階 談話室3